

# 令和8年度横浜市職員共済組合予算概況

令和8年3月10日に開催した組合会において、令和8年度の予算が承認されましたので、その概況を組合員の皆様にお知らせします。（予算の詳細は、<https://yokohama-kyosai.or.jp/>）

## 1 組合員数

令和8年度末における組合員数は、令和7年度末見込より1,046人多い37,142人を見込んでいます。  
また、被扶養者数は、22,592人を見込んでいます。（組合員1人あたり0.61人）

- 短期給付組合員数 37,100人(保健給付、休業給付(育児・介護休業手当金等)、保健事業)
- 長期給付組合員数 28,445人(年金給付)

## 2 短期経理

短期経理は、組合員及びその被扶養者が医療機関を受診したときなどの保健給付、休業給付(傷病、育児・介護休業手当金)、子ども・子育て支援金制度、介護保険制度に係る給付金の支払等に係る経理です。

### (1) 給付の推計

短期給付は、令和7年度末見込より約5億7千万円多い、約132億7千万円と推計しています。

(単位：千円)

区分	令和7年度末推計	令和8年度末推計	説明
法定給付	12,467,712	13,029,360	保健・休業・災害給付
附加給付	66,416	65,922	本共済組合が、法定給付に上乗せしている、独自の給付
一部負担金払戻金	161,509	174,744	
合計	12,695,637	13,270,026	約574,389千円の増加等

### (2) 資金計画

令和8年度も引き続き医療費等の増加が見込まれますが、高齢者医療に係る拠出金等が減となるため、掛金及び負担金の料率を引き下げました。

(単位：千円)

区分	令和7年度予算額	令和8年度予算額	説明
収入	31,656,784	26,586,503	負担金、掛金、交付金等
支出	29,282,251	26,363,956	給付金、介護納付金等
差引損益金	2,374,533	222,547	欠損金補てん積立金(法定)の積立

### 3 厚生年金保険経理

厚生年金保険経理は、年金給付(老齢厚生年金、障害厚生年金、遺族厚生年金)に係る経理です。令和8年度保険料・負担金の収入合計額は、約484億1千万円を見込んでおり、同額を当共済組合から全国市町村職員共済組合連合会(以下「連合会」といいます)に払い込みます。

#### 資金計画

(単位：千円)

区分	令和7年度予算額	令和8年度予算額	説明
収入	48,702,613	48,411,168	厚生年金に係る組合員保険料・負担金
支出	48,702,613	48,411,168	連合会への払込金
差引損益金	0	0	

### 4 退職等年金経理

退職等年金経理は、被用者年金一元化により平成27年10月に新設された、民間の企業年金に相当する「退職等年金給付」(いわゆる“新3階部分”)に係る経理です。

令和8年度掛金・負担金の収入合計額は、約30億8百万円を見込んでおり、同額を当共済組合から連合会に払い込みます。

#### 資金計画

(単位：千円)

区分	令和7年度予算額	令和7年度予算額	説明
収入	2,969,888	3,008,646	退職等年金に係る掛金・負担金
支出	2,969,888	3,008,646	連合会への払込金
差引損益金	0	0	

### 5 経過的長期経理

経過的長期経理は、平成27年9月以前に決定した公務災害による障害年金、遺族年金に係る経理です。財源は、全額を事業主が負担しています。負担金率は、地方公務員共済組合連合会が算定しています。

令和8年度負担金の収入額は、約2億7千万円を見込んでおり、同額を当共済組合から連合会に払い込みます。

### 6 業務経理

業務経理は、共済組合の運営等に要する諸経費に係る経理です。令和8年度支出額は約4億8千万円と推計しています。

#### 資金計画

(単位：千円)

区分	令和7年度予算額	令和8年度予算額	説明
収入	397,393	410,433	負担金、連合会からの交付金等
支出	465,435	483,605	事務費負担金払込金等
差引損益金	▲ 68,042	▲ 73,172	

## 7 保健経理

保健経理は、総合健診、がん検診、特定健康診査、特定保健指導、福利厚生代行業など保健事業に係る経理です。令和8年度支出額は約7億9千万円と推計しています。

### 資金計画

(単位：千円)

区分	令和7年度予算額	令和8年度予算額	説明
収入	603,619	568,934	負担金、掛金等
支出	765,091	791,373	厚生費、特定健康診査等費等
差引損益金	▲ 161,472	▲ 222,439	

## 8 貸付経理

貸付経理は、組合員への普通貸付、住宅貸付、修学貸付等の特別貸付などの貸付事業に係る経理で、貸付原資は、利益剰余金を充てています。令和8年度支出額は約2千万円と推計しています。

### (1) 貸付金の種類及び貸付条件

(単位：千円)

種類	年 利 率 ( % )	最高限度額(千円)	償 還 期 間 ( 月 )	据 置 期 間	
普通貸付	1.26	2,000	120		
住宅貸付	1.26	18,000	360		
在宅介護対応住宅貸付	1.00	3,000	360		
災害貸付	家財	0.93	2,000	360	
	住宅	0.93	18,000	360	
	再貸付	0.93	19,000	360	
特別貸付	医療	1.26	1,000	120	
	入学	1.26	2,000	120	
	修学	1.26	1,800	120	修学期間
	結婚	1.26	2,000	120	
	葬祭	1.26	2,000	120	
先進医療等診療費貸付	0.00	5,000	120		

※令和3年10月から、普通、住宅、在宅介護対応住宅及び災害貸付の新規申込みは、受け付けていません。

### (2) 資金計画

(単位：千円)

区分	令和7年度予算額	令和8年度予算額	説明
収入	33,566	38,519	組合員に貸付けているお金の利息等
支出	18,649	21,698	保険料(貸付保険、団体保険等)等
差引損益金	14,917	16,821	

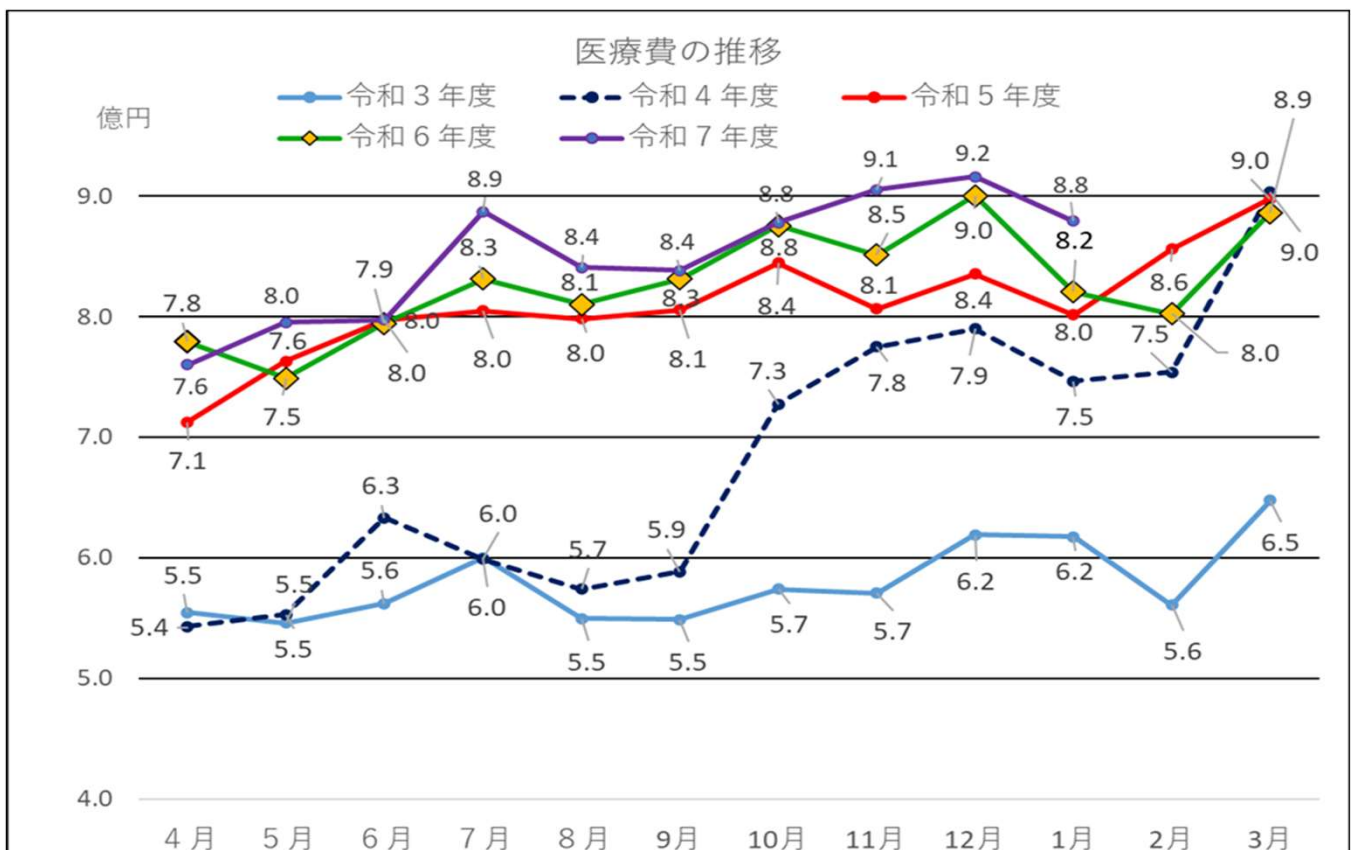
# 9 掛金率について

(単位:千分率、%)

区 分		令和7年度掛金率	令和8年度掛金率	増減
		R7年4月～ R8年3月①	R8年4月～ R9年3月②	②-①
長期 給付	厚生年金保険料	91.50	91.50	0.00
	退職等年金給付掛金	7.50	7.50	0.00
短期 給付	短期掛金 (育児・介護休業手当など)	55.52	42.42	▲13.10
	子ども・子育て支援掛金	-	1.15	1.15
	介護掛金	8.30	7.85	▲0.45
保健事業に係る掛金		1.30	1.20	▲0.10
掛金率計 (40歳未満)		155.82	143.77	▲12.05
掛金率計 (40歳以上)		164.12	151.62	▲12.50

医療費等の増加が見込まれますが、高齢者医療に係る拠出金等の負担額が減となるため、短期掛金率を13.10%引き下げました。令和8年度から「子ども・子育て支援金」が新たに始まります。また、40歳以上に負担していただく介護掛金率は、0.45%引き下げ、保健掛金率は0.1%引き下げました。

- ※1 長期給付の掛金率は、厚生年金保険法、地方公務員等共済組合法の規定により全国一律に決定されます。
- ※2 短期掛金、介護掛金、保健事業に係る掛金率は、共済組合の状況・事業に応じ共済組合ごとに決定します。子ども・子育て支援掛金率については、国が一律に示すこととされています。  
《参考：全国市町村職員共済組合連合会に属する共済組合の令和8年度平均》  
短期：48.835 介護：7.865 保健等：1.820



\* 組合員、被扶養者の皆さんが医療機関を受診した際の医療費等の内、共済組合が負担する(7~8割)医療費等